



インフルエンザについて

今月はいまや冬の感染症ではなくなった「インフルエンザ」についておはなしします



【インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の違い】

	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
潜伏期間	1～4日（平均2日）	2～14日（平均5日）
症状のない感染者	約10%	数%～60%と幅広い
発熱	急激に38℃以上になることが多い	微熱～高熱（個人差が大きい）
筋肉痛・関節痛	強く出る	出ることもある
咳・ノドの痛み	あり	あり（強く出ることもある）
鼻水	よく出る	出ないことも多い
息切れ・息苦しさ	まれ	中等症～重症で出現することがある
感染経路	飛沫 / 接触感染	飛沫 / 接触 / エアロゾル感染
予防策	ワクチン・手洗い/消毒・マスク	手洗い/消毒・マスク・（ワクチン）
治療	抗インフルエンザ薬	対症療法＋（重症時）
重症化しやすい	高齢者・基礎疾患のある方	高齢者・基礎疾患のある方・妊婦など
特徴	急激に発症し、短期間で回復	無症状でも感染力があり、感染拡大しやすい

【インフルエンザワクチンの効果と安全性】

- ❖ 接種後2週間ほどで効果が出始め、約5か月間持続します
- ❖ 重症化を防ぐ効果があります（発症が0になるわけではありません）



高齢者：重症化するのを約30～50%低減（死亡率は最大74%低下）

小児・成人：合併症や入院のリスクは約30～60%低減

小児では特に重症化率が高く、年間300～500万人が重症化、25～50万人が死亡

- ❖ 副反応は軽度（腕の腫れ・微熱など）で、ほとんどの方が問題なく接種できます

❖ 接種が出来ない場合もありますので、医師にご確認ください ❖

感染対策は「“もしも”に備える、やさしい準備」となります。

ご自身や家族のために、手指衛生とワクチン接種で感染症を予防しましょう♪

次回10月号は「がん化学療法看護認定看護師



がお届けする予定です